

## 平成 30 年度 第 2 回札幌市入札・契約等審議委員会の審議概要

### 1 開催日時

平成 30 年 12 月 20 日（木） 15：00～17：00

### 2 開催場所

札幌市役所本庁舎 14 階 入札室

### 3 出席者

#### (1) 委員

高野委員長、阿部委員、遠藤委員、中川委員、武者委員

#### (2) 札幌市職員

財政局管財部長、財政局工事管理室長、財政局契約管理課長、財政局工事契約担当課長、財政局技術管理課長、財政局建築設備検査担当課長、交通局総務課長、水道局総務課長、病院局経営企画課長 他 8 名

### 4 次第

#### (1) 開会

#### (2) 報告事項

工事等発注状況について（平成 30 年度 10 月末）

#### (3) 審議事項

抽出工事等の決定・審議

#### (4) その他

#### (5) 閉会

### 5 審議概要

#### (1) 報告事項

【委員】 発注状況について、年度の最初の委員会で数年分のトレンドを確認できると、状況をつかみやすくなるを考える。

【委員長】 総合評価落札方式の割合のトレンドも重要と考える。

【札幌市】 次回は、要望を考慮した資料を作成したい。

(2) 審議事項

ア 真栄団地 56 号線（平岡里塚線～真栄団地 15 号線間）ほか 2 線舗装改良工事（総合評価落札方式 人材育成型）

【委員】 例えば、試験を受けるための研修に社員を参加させているなど育てる過程を評価することができないのか。

【委員】 「資格保有者の育成状況」は、育成状況ではなく、雇用状況が評価されている。雇用状況と育成状況を分けて評価するのはできないか。

【委員】 外国人の育成状況の評価について、すぐには無理でも、2 年後ぐらいにはできるように検討を始めると良いのではないか。

【委員】 育成状況の雇用期間において、いわゆる正規雇用だけではなく、非正規雇用も評価してはどうか。

【委員】 女性のワークライフバランスにおいて、子供を産み、働き続けるという意味では、非正規雇用も評価するべき。

【委員長】 「1 企業の評価」の「(3)の若手・女性技術者の育成状況」は、企業の評価であり、育成状況なので、配置予定技術者に限定する必要はない。

【札幌市】 評価について、研究させていただきたい。

イ 中央小学校ブロック塀解体工事(北海道胆振東部地震に伴う随意契約)

【委員長】 人命にかかわる場合など、即時、現場に入れるのか。

【札幌市】 道路、水道、下水道などのインフラ関係は、それぞれについて業者と年間維持契約しているので、緊急時は、即時対応できる。

【委員】 即日着手できるのか。2、3日はかかるのか。

【札幌市】 基本的に、当日できる。

【委員長】 積算できずに、施行伺をするということもあり得るのか。

【札幌市】 この事例においても、積算は行っていない。

【委員長】 後から精算するということか。

【札幌市】 後で精算し、協議しながら契約金額を決定した。

ウ 北郷2条西中通4号線（北郷1丁目中通3号線～道道札幌環状線間）  
ほか1線生活道路整備工事（成績重視5年型）

エ 天神山西線（国道453号～平岸2条18丁目847番2地先間）生活道路整備工事（成績重視2年型）

【札幌市】 5年型と2年型を3年型のみとする見直し案を提示。

【委員】 見直し案には反対する。5年型と2年型に重複する企業は、長期間良い成績を修め続けていて、さらに直近でも良い成績を修めた結果であって、努力が継続しているということ。

【委員長】 5年型は、5年間の平均なので、継続的に5年間とり続けている場合と、5年間に1件という場合もある。

【委員】 5年型の仕組みを見直すべきではないか。2年型導入の提言からみると、長期的な成績の良さと短期的に今頑張りつつあることを評価する制度趣旨自体は生かすべき。長期的に継続する努力と、短期的では、会社の体制も変わってくる。

【委員長】 5年間に1件という場合を排除することも考えられる。しかし、競争性が高く、くじでとれないという場合もある。

【委員】 なぜ5年型が空洞化しているのかを考えるべき。

【委員長】 5年間に1件なのか、5年間とり続けている業者が多いのかを見極める必要がある。

【委員】 くじに外れ続けた場合は、何らかの形で考慮してあげたい。

【委員長】 各年度の成績分布や、仕事をとれているか、とれていないかを見てから検討する必要がある。

【委員】 仕事が取れていない年は、参加したか、していないかをみたい。

【委員】 工事の母数が多くない等級は、5年続けてとるのはかなり難しい。間の抜けている部分に推定の点数を入れるなどの対応が必要。

【委員長】 例えば、毎年入札参加していることを条件にする方法もあるかもしれない。

次回にもう一度、5年型、2年型のそれぞれの入札の参加状況を分析していただきたい。

【委員】 次回の資料には、それぞれの点数の一覧や算出方法の数式も併せて作成いただきたい。何点に何者という分布など。

【委員長】 工種・等級別の全社の平均点もお願いしたい。

(3) その他

次回の抽出工事の選定は、遠藤委員が行う予定。